



2014-2015年度

広島北

ロータリークラブ週報



Rotary Club of Hiroshima North
2014年10月23日発行 Vol. 1411

国際ロータリー会長 ゲイリー C.K. ホアン 氏
国際ロータリーテーマ

LIGHT UP ROTARY
ロータリーに輝きを

■会長 河本 浩一 ■幹事 合田 尚義
事務局 広島市南区松原町 1-5 ホテルグランヴィア広島 6F
TEL 082-506-0050 FAX 082-506-2530
E-Mail:hnrc@world.ocn.ne.jp URL http://www.hnrc.jp/
例会 毎週木曜日 12:30 ホテルグランヴィア広島

■本日の例会 2014年10月23日(木) 第2200回
ロータリーソング 「それこそロータリー」
来客紹介 ローター-家族親睦委員会
会長時間
幹事報告
委員会・同好会報告
ニコニコ箱
卓話時間 「歓びのかたちバカラ」
バカラパシフィック株
代表取締役社長 小川 博 氏

幹事報告

《地区大会ご案内》
*19日(日)は福山で地区大会が開催されます。

委員会・同好会報告

ロータリー情報委員会 11/6 ローター-情報研修会案内
ローター-家族親睦委員会 11/20祝寿の会
IM実行委員会 第5回IM実行委員会 3F「飛鳥の間」

ニコニコ箱

ニコニコ委員会

【ご来客出宝】

神辺真之様☆(G7ガバナー補佐) グループ7のガバナー補佐です。
今日はIMの打ち合わせに参りました。よろしくお祈りします。

【自主出宝】

河本会員・中山会員・合田会員・二井本会員・佐々木会員
庄子会員、米山奨学生の徐 星云君、本日の卓話を楽しみにしております。よろしくお祈りいたします。
高原会員・粟屋会員 神辺先生、今日はようこそお越し下さいました。
例会に引続いてのIM実行委員会もよろしくお祈り申し上げます。
森会員 本日から入会です。よろしくお祈りいたします。

山坂会員・久保(豊)会員・越智会員 森くん、入会おめでとう！これからは奉仕活動と野球を一緒に頑張りましょう。

庄子会員 本日は先週に引き続き米山記念奨学会と学友会の話をする機会を頂き、ありがとうございます。皆様のご理解を頂き、地区奨学生の為に努力して参りますので、よろしくお祈り致します。

土井会員 迫会員 森嶋会員 神農会員 中山会員 山内会員
洋北山歩隊は、10月10日(金)～12日(日)の日程で福島県会津磐梯山遠征登山旅行に行つて参りました。台風19号襲来直前で3日間天候に恵まれ、また標高1819mの磐梯山からの眺望も素晴らしく、思い出に残る旅となりました。また、中山隊員大学時代のサークル後輩が経営する旅館「向瀧」は日本建築の文化財にもなっている素晴らしい建物でした。皆様も機会があれば是非訪れて下さい。

菅会員 高円宮杯日本女子ホッケーリーグで広島コカコーラチームが優勝しました。お陰で妃殿下と食事をし、二次会にも行きました。

山坂会員 マリーナホップに二輪専門店2店舗目を17日よりオープンします。よろしくお祈りします。

山下(正)会員 越智会員 中山会員 山坂さん、先週に引き続き今週も新店舗オープンおめでとうございます。マリーナホップに3店目となるバイクショップ、益々のご発展お祝申し上げます。

久保(豊)会員 携帯の動画再生音を鳴らしてしまいました。申し訳ありません。

当日計 31,000円(内、web11,000円) 累計 538,000円

★=10,000円 ☆=5,000円 ◆=3,000円 ◇=2,000円

前回例報告 2014年10月16日(木) 第2199回

ロータリーソング 「手に手つないで」
来客紹介 ローター-家族親睦委員会
会長時間
幹事報告
委員会・同好会報告
ニコニコ箱
卓話時間 「米山奨学生に選ばれて」
米山奨学生 徐 星云 君
「米山校友会について」庄子佳良会員

入会式



森 直基氏の入会式が執り行われました。

ご入会おめでとうございます。

森 直基 会員(もり なおき)
推薦者:山坂会員・越智会員
職業分類:生命保険

第一生命保険(株)広島総合支社 営業部長
所属委員会:ローター-家族親睦委員会、青少年奉仕委員会

会長挨拶

会長 河本 浩一

皆様今日は、お元気の事とお喜び申し上げます。ご来会のお客様、ようこそお越し下さり会員一同、衷心よりご歓迎申し上げます。
去る9日午後6:30より、社会奉仕小委員会が奉仕プロジェクト理事の上河内さん出席のもと開催され、先の豪雨災害支援事業の経過報告と同時に、今後の支援活動に関して真剣な討議がなされました。特に注目したいのが、当地区のRCに対して、全国から心温まる多大なる支援金が寄せられていることです。それらを広島市へ委譲することは、支援策の一つとして大きな貢献となりますが、ロータアンとして意義ある支援活動が当クラブからも発信ができるよう期待を込めて、会長の時間を終わります。

卓話時間

『米山奨学生に選ばれて』

米山奨学生 徐 星云 君



皆様、こんにちは。先ほどご紹介して頂きました徐星云と申します。私は2年前に韓国のソウルから参りました。現在、広島YMCA専門学校で2年生です。

最初に日本に興味を持つようになったきっかけは

小学校5年生の時、夏休みの推薦図書の中に夏目漱石の「吾輩は猫である」という本に出会ったことです。翻訳された本で、始めは夏休みの宿題として読みましたが、一回読んだ後、本の最初のページにある、作家の紹介に書かれてある、発刊した年度を見て、昔の本だったと気づいて驚きました。猫の目から見た世界を文字で表現しているしかも、日本人の細かい心理の描写も新鮮に感じました。時間は早く、記憶の中で夏目漱石の名前も忘れていた頃、「今、会いに行きます」という日本の映画が封切し、今まで見たことのない、新しい映像、言葉に一目惚れしました。翻訳された本とメディアに依存して、間接的に日本を見ることだけでした。韓国で留学している日本人の友達ができ、友達と話をすればするほど興味が深くなり、いつか自分が留学するのであれば日本で、日本の文化、歴史、特性を肌で感じたいと思い、日本を留学先として決め、今回、来ることができました。

YMCA専門学校に入学する際、YMCAの先生方と相談をさせて頂きました。その時に授業の内容とともに、成績と出席率で毎年の上位、二～三名の学生に、奨学金のチャンスが与えられると教えて頂きました。ロータリーの米山奨学団体をその時、初めて耳に致しました。去年の10月ごろ学校から推薦をもらい、書類審査と面接を受け、世界的に伝統のある奨学団体、ロータリーの米山奨学生として選んで頂き、今年の四月から米山奨学生として例会に参加させて頂いております。本当に感謝致しております。一人の留学生として光栄の至りであり、誇りでもあります。本当にありがとうございました。

来年の4月、広島県内にある大学に入学し、経済についての勉強をしたいと思っております。なぜ、経済を選んだのかと申しますと、私が高校1年の時、父が亡くなり、家庭環境が変わり、生活も苦しくなりました。様々なアルバイトで家計を助けて生活する毎日が続きました。朝から晩までのアルバイト生活の中、自分は勉強とはもう縁がないのではないかとさえ思いました。アルバイトをすればするほど、良くない待遇の場合が多く、学生でもあり、社会的弱者でもあり、自分が汗をかいたにも関わらず、給料をもらえなかり、休憩の時間さえ与えられない環境に置かれていることも多くありました。何も言わずただアルバイトとして働く、それだけのことしかできませんでした。だから、私は経済を勉強して私のように辛い環境に置かれている人達が当たり前損のない、正しい、より良い方向に向くことができるように、自分の身の周りはもちろん、自分がこれから働く会社やお客さんの会社など、仕事として関わるすべての人、皆が納得できる環境ができればいいなと、そういう人なればと思ひ、経済学を選びました。

私は将来、日韓で取引をしている会社、もしくは、これから海外にある会社と契約をし、営業をできる会社で仕事ができたらいいなと思っております。「あの国その国について知りたいならまずは、言葉から」ということを良く耳にするのですが、日本語を勉強している私の場合、まず、その一歩を踏み出せたのではないかと

と思っております。もちろんこれから一生、勉強し続けなければならないし、長く走るためにはもっともっと努力をしたいと思っております。そしてまた、今まで、まだ自分が気づいていない日本、会ったことも見たこともない日本をもっと知りたいと思っております。今までのように努力すればいずれは知りえることができるのではないかと思います。まだまだ足りない部分も多くありますが、周りの人々から教えて頂けたらと思います。ロータリーの会員の皆様、私が間違ったことをしていればどうか厳しく教えて下さい。つい最近、目配り、気配り、心配りという言葉が教えてもらいました。日本だけでなく世界でこれらができたらある程度、物事がスムーズに進んでいくのではないかと私は思いました。この言葉は胸の奥深く、矢のように入りました。その後も色々考えてみたのですが、私は情けに溢れている韓国人だと自分では思っておりますが、情け配りというものを追加してみようと思ひ改めて思ひました。自分の周りのすべての人は家では大切なお父さんであり、息子であり、母親であり、兄弟であるし、誰にでも人は思いやりを持って接して行かなければならないのではないかと…こう言った気持ちを持っていれば、より良い人間関係になるのではないかと思ひました。仕事の面では両国の違いを知って、会社同士が取引をする場面の真ん中で掛橋になって仕事をして行きたいと思ひます。そういった過程の中で人間的に親密になり、両国の長く渡る誤解や微妙な問題が自然として解けて行けたらいいなと思っております。それは人と人が協力して作り上げていくものと思ひるようになりました。

私のカウンセラーである久保雅史さんは初めに会った時から人見知りをする私に温かい手を差し伸べて下さり、日本のお父さんだと思ひていつでも気軽に何でも話ささいと仰って下さいました。実際に時間が合う時に声をかけて他のロータリアンの方々との挨拶の仕方を教わったり、日本の家庭的なBBQパーティーに参加させて頂いたり、刺身、寿司などごちそうになったり説明し切れない多くのところに連れていて下さり、普通の留学生なら一回も行くところのない、良い食事処で食事をさせて頂いたり、色々な分野の方々と日韓の懸け橋になるために必要なものを楽しく話して頂き、有意義な時間を持つことができ、本当にありがたく思っております。勉強だけを頑張ったのにこんなに良いチャンスが与えられることに本当に感謝しております。これも「広島北ロータリークラブ」と出会って、様々な方々のご縁ができ、教えて頂いたもので、世界の各国が仲良く！という言葉で仰って頂いた方々が多かったです。私も是非そうなれたらと願っております。ロータリークラブの皆様の教えを肝に銘じてもっといい人間、これから未来の世界を生きて行く若者として頑張りたいと思っております。ロータリーの皆様には金銭的なご支援、教育をたくさん頂きました。心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。私は来年3月までの奨学生であります。ただ一年間だけの留学生ではなく、その先、長くこの縁を続けていたらと願っております。これからどうぞご指導、ご支援、宜しくお願ひ申し上げます。拙い話でありましたが、ご傾聴頂き、ありがとうございました。カムサハムニダ。

■出席報告 出席委員会

2014年10月16日(木) 会員数 85名
出席 68名 欠席 17名 来客 3名
10月2日例会出席率 100%

■来客紹介 ローリー家族親睦委員会

片山 秀樹 様(大阪箕面)
小野 栄治 様(広島)
神辺 眞之 様(G7 ガバナ―補佐・広島東南)

■次回例会ご案内 2014年11月6日(木) 12:30~

卓話 「ロータリー一財団月間に因んで」
財団プログラム委員会
食事 和食